

〇〇（ご近所）のみなさん、こんにちば。日本共産党です。この場所をお借りしまして、政策の訴えをさせていただきます。しばらくの間、ご協力をよろしく願います。

みなさん、安倍首相が突然政権を投げ出し、自民党の総裁選挙が始まりました。弱肉強食の「構造改革」路線をおしすすめ、貧困と格差を広げ、国民の間に生活と将来への不安が渦巻いているのに、これにはまったく無反省、無関心で、「テロ特措法」の延長という、アメリカへの約束だけは果たそうとする。こんな自民・公明による政権だらいまわしはやめさせ、解散・総選挙で新しい政治をつくらうではありませんか。日本共産党へのご支援を、よろしく願います。

さて、みなさん、昨年の市議会議員補欠選挙で、議席を回復させていただいて以来、日本共産党の議員は、小学校入学前までの子どもの医療費無料化や、保育料の10%引下げ、介護認定者への減税措置など、次々に実現して参りました。市民のみなさんからは「共産党を議会に出して本当によかった」と喜んでいただいています。引き続き、日本共産党の議員を、市議会で働かせてくださいますよう、よろしく願います。

みなさん、市民生活がますます苦しくなっているとき、市政の役割は、税金や社会保障の負担を軽くし、市民を応援することではないでしょうか。ところがどうでしょう。君津市の住民税の増税は、今年だけでも12億5千万円にのぼり、共産党の議席がなかった昨年とは、市議会議員全員の賛成で、介護保険料も大幅に引き上げられ、千葉県で一番高くなってしまいました。市民いじめをすすめる勢力には、参議院選挙と同じように、きびしい審判をくだそうではありませんか。

日本共産党の議員は、庶民増税路線にはキッパリ対決してがんばります。同時に住民税の増税分は市民のために使わせ、次の3つの願いの実現のために、全力でがんばります。

第一は、国民健康保険税を一人当たり1万円引き下げさせ、正規保険証の取りあげをやめさせ、いのちとくらしを守ります。第二は、小学校入学前まで無料になった子どもの医療費を、さらに今度は小学校6年生まで無料にし、子育てを応援する市政をつくります。（ただし、国保税引き下げと、6年生まで医療費無料化を求める署名運動をおこなっています。ぜひ、ご協力下さい）第三に、介護保険料と利用料の負担を軽くし、老後も安心の君津市をつくらって参ります。

みなさん、日本共産党の議員は、市民の声を届けるために、毎年、市長に予算要望書を提出し、毎回の議会で発言をして、市政と市議会の内容をチラシでお知らせしてきました。危険な交差点への信号設置など、身近で役立つ相談相手としても、市民のみなさんに注目されています。

日本共産党が、こうした市民本位の活動をつらぬくことができるのは、アメリカいいなり、大企業・財界優先の政治を根本から変える、日本改革の基本方針を持っているからです。平和と安全を守ろうとすれば、日本を戦争の危険にさらす、アメリカいいなりの外交や憲法改悪の流れを変えなくてはなりません。格差と貧困に苦しむ国民生活を守ろうとすれば、空前の儲けをあげている、大企業に自分の負担を求めることがどうしても必要です。こうした改革を、選挙で示される国民の意志にしたがって、一歩いっほすすめる、これが日本共産党です。

平和とくらしを守るたしかな力、日本共産党を大きくのばしていただくことを、心からお願いいたします。この場所での訴えを終わらせていただきます。ご清聴・ご協力、ありがとうございます。